

和歌山大学教育学部
学校実践支援ユニット・現職教員研修部門

「教職大学院の一部の講義を
オンライン体験受講してみませんか？」

令和6年度
ブレンディッド・ラーニングによる

教員研修履修 証明プログラム

開講期間 2024 7/20^土 → 2025 1/31^金

受講対象者 **教員** (全校種、教諭以外に講師や管理職も含む)

受講料 **無料** 本年度(2024年)は
試行期間継続のため

1 講座 }
90分 × 5回 を基本 }
 オンデマンド(個人での映像視聴受講)
 学内による対面講義(半日程度)
 オンライン(リアルタイムでの遠隔交流) を組み合わせて実施

ブレンディッド・ラーニングとは？

オンデマンド*
受講

+

オンライン
交流

+

対面指導

を組み合わせ
実施する受講形態です。

*収録映像の視聴+SNS等による交流を含む

学びのネットワーク



自宅で
受講



和歌山大学
教職大学院にて



職場で
受講



共同
リサーチ



近隣の仲間で
受講・ワーク等



ブレンディッド・ラーニング講座の概要

講座名 子どものこころの声を“聴く”学校カウンセリング講座

申込締切 11/8(金)まで



講師 中川 靖彦
和歌山大学教職大学院・教授

協力講師 小泉 隆平
近畿大学総合社会学部・教授
奥澤 嘉久
京都府綾部市立豊里中学校・校長

プロフィール

京都府の中学校教諭、総合教育センター教育相談部指導主事等を経て、小学校長として勤務。今春より和歌山大学に着任。専門は生徒指導と学校カウンセリング。公認心理師・学校心理士SV

主な対象者 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校すべての教職員(SC、SSW含む)

日程 **オンデマンド配信** 第1講 7/22(月)、第2講 8/9(金) より配信開始

予定

オンライン講義 第3講 11/23(土) 13:30～15:00

対面講義 第4～5講 2025/1/13(月・祝)
10:00～11:30、11:40～13:10

概要 不登校児童生徒の急増、いじめの重大事態や暴力行為の低年齢化が深刻化する中、子ども達のこころの声を聴くことを大切にすする支援の充実が求められています。本講座は、学校臨床の最前線に立ってきた大学教員と臨床心理士資格を有する現職校長が、児童生徒理解と支援方法等について臨床心理学の視点からわかりやすく解説するとともに、“聴く”ことをとおして、不登校をはじめとする子ども達への支援の在り方について体験的に学びます。

講座名 次世代教育の共創

申込締切 9/13(金)まで



講師 山中 昭岳

学校法人佐藤栄学園 教学本部教学推進課・課長
学校法人佐藤栄学園 さとえ学園小学校・科長

プロフィール

県内公立校、内地留学、大学附属校、私立校(大阪)、そして現職である埼玉県私立校へ。すべての勤務地において、ピオトープをつくる環境教育と、28年前から1人1台端末を活用したICT教育を進めている。

主な対象者 小学校が中心だが、中・高等学校も可

日程 **オンデマンド配信** 第1～2講 8月より配信開始

予定

オンライン講義 10月休日に予定

対面講義 10月休日に予定

※詳細日程は、当事業のウェブサイトにてご確認ください。

概要 今、目の前にいる子どもたちは、Society5.0の世界で生きていきます。社会の変革(イノベーション)を通じて、これまでの閉塞感を打破し、希望の持てる社会、世代を超えて互いに尊重し合える社会、一人一人が快適で活躍できる社会、そんな社会を創っていく子どもたちへの教育とは…
打ち出される様々な施策は、今までにない価値を生み出すための学びをつくるため。その具体をどう授業でデザインできるかを習得する講座となります。

講座名 国語力を身に付ける授業を創る

申込締切 11/1(金)まで



講師 藤田 直子
和歌山大学教職大学院・非常勤講師
和歌山信愛大学教育学部・客員教授

協力講師 大谷 真喜子
和歌山大学教職大学院・特任教授

プロフィール

中学校教員を経て、特別支援教育、高校教育の教育行政等に携わる。その後、海南市内の小中学校・幼稚園の校長を歴任し、退職。2017年度には、本学システム工学部特任准教授として、教職に関する授業を担当し、高校教員育成のための業務を担う。今年度は、教職大学院で「言語感覚育成のための国語教材研究」等を担当している。

主な対象者 小学校・中学校で国語科を担当する教員

日程 **オンライン講義** 第1講 11/9(土) 13:30～15:00

予定

対面講義

第2～3講 11/23(土) 13:30～15:00、15:10～16:40
第4～5講 11/30(土) 13:30～15:00、15:10～16:40

概要 子どもたちが主体的に教材文に向き合う中で、確かな国語力を身に付ける国語科の授業を創りませんか。本講座では、小中学生の読解力を育成する指導の在り方の一つとして、「読解地図」で文章を楽しく探検しながら、「読むこと」に意欲的に取り組むことによって、俯瞰的な読解・深い読解に繋げる授業の内容や方法を紹介します。そして、実際に「読解地図」をかき、その学習効果を実感してもらいたいと考えています。さらに、そうした読解力を支える語彙力の育成についても、日常の指導の中でどのように取り組んでいくとよいか、一緒に考えていきたいと思ひます。

※「オンデマンド・オンライン・対面を
合わせて5コマ分(90分×5回)」が基本となります。

講座の詳細はこちら



講座名

国語科の授業づくり、はじめの一步(「読むこと」編)

申込締切 7/19(金)まで



講師 須佐 宏

和歌山大学教職大学院・准教授

プロフィール

田辺市や附属小学校で小学校教員として18年勤務。楽しくて力がつく国語科の授業づくりを目指してきた。その後、教育行政や教職大学院の初任者研修プログラム等で初任者の育成に関わり、令和5年度より現職。

主な対象者

初任者～3年目ぐらいまでの小学校教員、国語科の授業づくりを基礎基本から学び直したい教員(中学校国語科教員の受講も可)

日 程

オンデマンド配信 第1講 7/20(土)～7/26(金)

予定

対面&オンライン講義 第2～3講 7/27(土) 13:10～16:20
(ハイブリッド開催の為、どちらかを選択)

対面講義 第4～第5講 7/28(日) 13:10～16:20

概 要

「国語科の授業って何をどうやって指導すればいいのだろう?」「国語の授業ってどうすれば面白くなるのだろう?」そんな悩みを持たれている先生はいませんか?今回の講座では、特に初任～3年目ぐらいの先生方を対象に、国語科教科書の読み解き方から日々の授業づくりに役立つ指導事項確認のポイント、言語活動の選択についてなど、演習を交えながら学んでいただけの講座を開設します。

講座名

社会科(歴史)授業力UP 講座

申込締切 11/15(金)まで



講師 深澤 英雄

和歌山大学教育学部・非常勤講師

プロフィール

神戸市生まれ、神戸市内の中学校に1年、小学校に37年勤務し、和歌山大学教育学部教職大学院で特任教授を経て、現在非常勤講師。学力問題・授業研究・教師教育を実践研究しています。

主な対象者

主に小学校教員ですが中学校社会科教員も歓迎です

日 程

オンライン講義 第1講 12/1(日) 13:10～14:40

予定

オンデマンド配信 第2～3講 12/2(月)より配信開始

対面講義 第4～5講 2025/1/12(日)
13:10～14:40、14:50～16:20

概 要

今年度は教科書が新しくなりました。児童・生徒が「おもしろい」「もっと知りたい」と思える社会科(歴史)授業がしたいという先生方!「教材研究のコツ」「新しい教科書研究のコツ」「授業構成のコツ」「授業展開のコツ」をテーマに授業改善の手立てを考えます。オンデマンド・対面講義は毎年違う内容を実施しています。今年度は、日本文教出版P155の「伊能忠敬の地図づくり」とP158,159の「発達した都市と産業」の模擬授業を行います。

講座名

理科の授業づくり ～先生も楽しもう～

申込締切 11/22(金)まで



講師 山下 真司

和歌山大学教職大学院・特任教授

プロフィール

平成元年度から16年間、小学校教諭として勤務。その後、平成17年度から6年間、和歌山県教育庁学校教育局小中学校課・学校人事課人事主事。平成23年度から13年間、小学校校長(内4年間中学校長を兼務)。

主な対象者

小学校教員

日 程

オンデマンド配信 第1講 8/1(木)、第2講 9/5(木)、
第3講 10/10(木)より配信開始

予定

対面講義 第4～5講 12/7(土)
9:10～10:40、10:50～12:20

概 要

理科の授業に苦手意識のある先生、児童が楽しいと思う授業がしたいと悩まれている先生。私も理科が専門ではありません。でも「理科って楽しいな」と子供たちに感じさせたいという思いで授業づくりに取り組んできました。難しい話はしません。実践をもとに、「教材研究」「授業構成・展開」のアイデアを提供したいと思います。

講座名

あなたのネット利用は大丈夫？～SNSに潜む危険&知っておきたい(得)アプリ～

申込締切 7/24(水)まで



講師 田中 いずみ
和歌山大学教職大学院・特任教授

講師 篠原 嘉一
NIT情報技術新進ネットワーク株式会社 代表

プロフィール

県内公立小学校・和歌山大学教育学部付属小学校・和歌山県教育委員会・小学校長を経て現職。小学校では個が生きる社会科の教材開発をおこない、行政ではコミュニティスクール推進、家庭教育支援、読書活動推進等を担当。

主な対象者 教職員・教育関係者等どなたでも

日程 **オンデマンド配信** 第1講 7/29(月) より配信開始
予定 **オンライン講義** 第2講 8/8(木) 14:00～15:30
第3講 8/22(木) 14:00～15:30
第4講 9/18(水) 14:00～15:30
対面講義 第5講 9/28(土) 13:00～14:30

概要 インターネットを気軽に利用すると情報漏洩やSNSの炎上によって、大きな被害を与えかねません。インターネットの中で起きている被害状況を知ること自分や子供たちの身を守ることが大切です。この講座ではインターネット、とりわけSNS(アプリ)利用にはらむ危険について実際にスマートフォンを使いながら研修を行います。

講座名

ワクワク高めるICTを活用した授業の工夫

申込締切 8/30(金)まで



講師 矢野 充博
和歌山大学教育学部附属中学校
理科教諭

プロフィール

日々、ロイノートや電子黒板、ARを活用した授業を行なっている。YouTubeで実験動画を中心に配信。Apple Distinguished Educators, Class of 2015、平成30年度文部科学大臣優秀教職員、第37回東書教育賞(優秀賞)など受賞。

主な対象者 小学校・中学校・高等学校のICT活用に興味がある方

日程 **オンデマンド配信** 第1講 7/20(土) より配信開始
予定 **対面講義** 第2～3講 9/7(土) 9:00～12:00
オンライン講義 第4講 9/28(土) 10:00～11:30
第5講 10/5(土) 10:00～11:30

概要 オンデマンドでは、ICTを活用する意義について解説します。対面講義でみなさんとARやVR技術や3Dプリンターなどについて体験を通して、活用の可能性について議論します。最後のオンラインでは、それぞれが考えてきたことを発表をしながら、今後のICTを活用する授業についてみなさんと交流しつつ、Googleスライドを使ったオンラインならではの模擬授業をします。

講座名

「生成AI」の教育利用

申込締切 8/15(木)まで



講師 豊田 充崇
和歌山大学教職大学院・教授

プロフィール
和歌山市で生まれ育ち県内中学校教諭を経て2002年度より和歌山大学教育学部に採用。専門は、教育工学・情報教育。ICT活用授業研究・情報モラル教育等。自ら「出前授業」を実施し「実践的研究」を生業としている。



講師 伊原 彰紀
和歌山大学システム工学部・准教授

プロフィール
奈良先端科学技術大学院大学で博士(工学)を取得。カナダやアメリカでも客員研究員として活動し、2018年度に和歌山大学システム工学に着任。専門は、実践的ソフトウェア工学。最近ではプログラム自動生成や自動修正の研究に興味を持つ。

主な対象者 全教員

日程 **オンデマンド配信** 第1～2講 7/20(土) より配信開始
予定 **対面講義** 第3～4講 8/24(土) 13:10～16:20
オンライン講義 第5講 11月中を予定

概要 「生成AI」の登場によって教育の根本が変わりつつあります。しかしながら、そもそも生成AIとは一体何なのか？どういった仕組みなのか、本当に教育に役立つのか？生成AIの教育利用における期待、注意点など、先行する実践事例を元に検討していきたいと思います。対面では、実際に生成AIを使った対話や授業での活用場面を演習したり、ソフトウェア工学の専門家への質問もできます。

オンデマンド講座の概要

(視聴のみの講座ですが、講師の方へのQ&Aが可能です) 申込期限：11/22(金)まで随時

講座名	概要	講義担当者	主な対象者
初任者・若手教員のための実践力向上講座	現在、学校教育現場では、授業づくり・学級づくり等で悩んだりしている初任者教員・若手教員が増加しています。そこで、改めて、基本的な学級づくり・学級経営、児童生徒らを主体的に活動させるための教材研究・授業準備、効率的な校務処理等を見直してみませんか。	和歌山大学教職大学院 植西 仁美、 山田 真穂 元和歌山大学教職大学院 柏野 貴之 他	初任者 及び 若手教員 (主に小学校 教員向けですが どの校種でも 参加可)
スマホ・SNS依存症に向けた予防教育	児童生徒へのスマートフォンの普及そしてコロナ禍における休校等もあり「スマホ・SNS依存症」が社会問題となっています。特に、「ゲーム障害」については、重度になると日常生活ができず、学業や健康への大きな悪影響が懸念されています。そこで、「スマホ・SNS依存症」を予防するために学校教育で何ができるのか、また依存傾向のある児童生徒へどのような対処方法をとるべきかについてお話したいと思います。	和歌山大学教職大学院 豊田 充崇	全校種 対象
あなたもできる！ 特別支援学校・学級 における音楽科授業力 UP講座 －子どもの自由な表現を 引き出す音楽活動－	特別支援教育において音楽活動は、障害のある子どもたちが思っていることや感じていること表現し、友達や先生とコミュニケーションを図るための有効な手段になります。ところが音楽科の授業を担当すると、「ピアノがうまく弾けなくて…」「歌が苦手だから」といった先生方の声をよく聞きます。本講座では、「上手にできるかどうか」ではなく「表現することは楽しい」という気持ちに一度立ち戻り、子どもたちの自由な表現を引き出す音楽科の授業づくりについて、具体的な教材や活動例を交えて紹介します。ポイントは、身体表現・器楽・歌唱・音楽づくりの活動を柔軟につなぎ合わせることで、その際に即興表現が“つなぎ”として重要な役割を果たすことをお伝えしたいと思います。	和歌山大学教育学部 上野 智子 和歌山大学教育学部 菅 道子 和歌山大学教育学部 山崎 由可里	特別支援 学校 ・ 特別支援 学級の 教員
学校とSDGs	持続可能な開発目標（SDGs）は、2015年の国連サミットで採択された国際目標で、現在世界の国々はここに示された目標に向け、地球全体を視野に入れた課題に取り組んでいます。日本でも、政府内に総理大臣を本部長とする推進会議が設置され、学校教育においても、これに取り組む学校が増えてきています。本講座では、こうした国内外の動向も含めそれぞれの取り組みとこれからの課題について、具体的な事例も交えながら分かりやすく学びます。	和歌山大学教職大学院 岡崎 裕	全校種 対象
「総合的な探求の時間」 における “SDGs”の活用	この講義では、現代社会における多様な課題を示す「SDGs」の視点を活用しながら、新たな局面に入った「総合」のあり方を事例に基づいて検討し、今後の高等学校教育に貢献することを目指す。この講義をきっかけとして、県内各地域における「ユネスコ協会」、ならびに「南紀熊野ジオパーク」とも連携し、和歌山県域におけるSDGs教育のネットワークが形成されることを期待する。	和歌山大学教職大学院 岡崎 裕	高等学校 教員
小中連携を意識した 外国語教育 ～どのような授業をし、 どのように評価を行うか～	小学校3年生から本格的に外国語教育が導入され、5年が経ちました。中学校に入学してくる子どもたちの英語運用能力も5年前と比べると随分と変わってきました。そこで大切になってくるのが、小学校中学校の先生方が連携し、子どもたちたちの学びを支えることです。まずは、小学校での外国語教育、中学校での英語教育で学習していることをお互いに理解し、どのように連携を進めていけばよいかについて考えていきたいと思います。	和歌山大学教職大学院 植西 仁美	小学校 ・ 中学校 英語科 教員
やってはいけない 外国語の授業	外国語の授業でよく行われている指導法について、校種別に本当に児童生徒のためになっているのか、力は付けられているのかを検証しながら、効果的な活動、指導法についてお話します。授業の中で何気なくしていることが、実はやってはいけない指導であるかもしれません。ご自身の授業をふりかえり、この活動や指示は、ほんとうに児童生徒のためになっているのか、確認してみましよう。	大阪城南女子短期大学 学長 / 教授 菅 正隆 和歌山大学 植西 仁美	外国語、 英語を 指導する 全教員

※ その他、詳細はWEBをご覧ください。

希望者にはこれまでのアーカイブ映像をご視聴いただけます。
質問等あれば講師の方とメールやオンライン会議で交流いただけます。

お申込み
は簡単!!

次の手順に従ってお申し込みください!!

こちらの二次元バーコードを読み取り、お申し込みください。読み取りできない場合は、電子メールアドレスにてお申し込みください。



☑ 申込期日

講座ごとに受講申込の期日が異なりますのでご注意ください。詳しい締め切りは講座紹介の右上をご覧ください。



電子メールには以下の情報を記載してください。

☑ 宛先

エル エル
wbl@ml.edu.wakayama-u.ac.jp

☑ タイトル(件名)

履修証明プログラム申込み

☑ 本文

- 所属先・学校等 ● 役職名
- 氏名 ● 受講講座名(同時に複数申込可)

*受講講座が決まっていなければ未定とお書きください。原則平日であれば即日もしくは2日以内に返信させていただきます。

過年度の様子



各科目の詳細・日程については
下記HPを参照してください



和歌山大学教職大学院URL

<http://pde.edu.wakayama-u.ac.jp/>

HPから
このバナーを
クリック

和歌山大学教職大学院

学校実践
支援ユニット

準備いただくもの

インターネットに接続しているウェブカメラのついたパソコンが必要です。iPad等のタブレット端末でも可能ですが、資料の参照等でPCを利用する場面もあります。

※ 受講者の皆様にはオンライン授業システム(moodle)にログインしていただきます。事前に習熟期間等を設けますので、初めての方でも大丈夫です。



お問い合わせ

国立大学法人和歌山大学 教育学部学校実践支援ユニット事務局

TEL 073-457-7239

FAX 073-457-7452

E-mail エル エル wbl@ml.edu.wakayama-u.ac.jp